

令和3年度秋田県薬事審議会の資料に関する御意見に係る回答

番号	資料名称（委員氏名）	御意見	回答内容
1	資料5 令和4年度秋田県血液 事業推進計画 (大山陽子委員)	<p>新型コロナウイルス、そしてオミクロン株等の猛威による「第6波」の中にあつて、新規感染者数に歯止めがかからず収束が見えない。この様な中にあつて、今年度の地域献血に協力していただくのは大変心苦しく、また懸念される。</p> <p>しかし、町の担当者をはじめ、献血に協力している団体等と積極的に地域献血を実施していきたいと考える。</p>	<p>採血事業者である日本赤十字社では、献血の受入に当たり、業務に従事する職員の体温測定を行うなど健康管理の徹底、献血予約の推進、献血会場の来所者に体温測定や手指消毒を依頼するなど、感染防止対策を講じております。</p> <p>本県において、令和4年2月末現在、血液製剤の安定供給に支障は生じておりませんが、献血は医療体制の維持に不可欠なものであることを踏まえ、県としても秋田県赤十字血液センターと連携を図り、市町村及び関係団体と協力の上、献血を推進してまいります。</p>